

最近の若い世代は、自分がこだわらざる分野以外で出費を徹底的に抑える傾向がある。「例えば車の売れ筋をみると、低燃費車ばかり。住宅も同じで、以前より、低価格の物件が人気を集めるようになった」。さくらホームグループの地産政産代表はこう語る。

グループのAXSデザインが1棟1千万円前後の新築分譲住宅を供給している。顧客の20代後半〜30代前半は子どもの頃からパソコンや携帯電話を通じ、大量の情報の中で育った世代だ。価値観が多様化する中で、住宅は以前と比べ、ミエの要素が薄くなったという。使用頻度の低い和室、維持に手間暇のかかる庭は簡素になっている。

### 「絶対調」

そんな若者の趣向に、モデル数を絞り、低価格を実現した家が受け入れられた。AXSデザイン設立から12年がたち、着工棟数は常に県内トップを争う。

「絶対調だよ」。地産代表は自

# 新築、中古で間口広く

北陸経済

## ほくりく最前線

### さくらホームグループ



信を深める。

グループのさくらホームはAXSデザインの新築に加え、他社施工の中古住宅・マンション

も販売する。打ち合わせ中に客

の気が変わり、賃貸物件を探しに来た人が新築を買い、新築を求めていた人が中古を購入する

例も少なくない。專業会社なら客が他社に流出する場合でも、新築、中古のいずれも扱うため対応できる。

近年は資産運用向け集合住宅も手掛ける。メゾネット型で4戸が入る土地付きのアパートは4千万円程度で、普通の会社員がアパートオーナーになるケースもある。6月

新築住宅、中古住宅・マンションなど幅広い商品を扱う点に強みを持つ

金沢市の金沢支店

さくらホームグループ(金沢市) 1995年に設立したさくらホームが前身。現在はさくらホームに加え、新築住宅建設のAXSデザイン、不動産開発のマスターズからなる。2016年度のグループ売上高は約116億円。

末に24時間営業のフィットネスクラブ事業も始めた。多様なサービスを提供する背景には、顧客に豊かな生活を提案するという目標がある。

ただ、それだけではない。地産代表によると、デフレ環境下では土地や金利が下がるため割安な新築住宅が伸びる。一方、インフレ下では土地の値上がりに合わせて中古物件の流通が活発化し、客が割高感の出る新築から中古に流れる。

### デフレも追い風

長期のデフレ下で業績を伸ばしたのが新築部門、今後、物価が上昇した場合に会社の屋台骨を支えるのが不動産部門だ。住宅、不動産業界は今後、人口減少や少子化、空き家の増加などの長期的な問題がより深刻になる。課題が山積する業界の荒波を、デフレ、インフレ双方を追い風に付けるビジネスモデルで乗り切る。

◇毎週火、水、木曜日に掲載します。